



e-base 野球コーダ



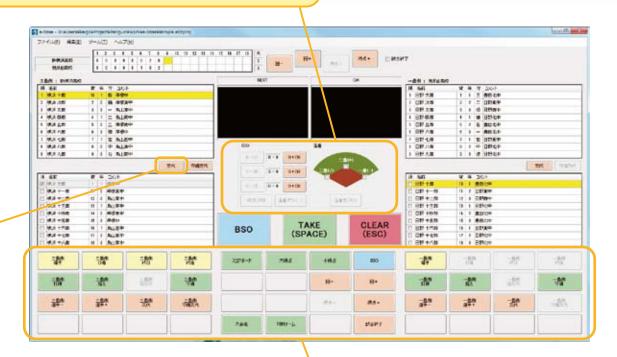
e-base は、CATV 局様向けに開発された、野球競技に特化した専用テロッパーです。特に高校野球の中継に最適化されています。事前に選手データを汎用 CSV ファイルで準備するだけで、即時読み込み、直観的操作で運用できます。

特長1:インテリジェントアシスト機能!

BSO の入力をインテリジェントにアシストします。 例えば 3 アウトにすると BSO および走者をクリアし、 イニングを進めます。

洗礼された操作性!!

最小限の操作で野球放送に必要な画面を 送出することができます。



特長2:ミニマム・アクション

最小限の操作でデータ入力が出来ます。 例えば選手交代はたったの3アクションです。

- ① 交代選手の選択
- ② 交代ボタンの押下
- ③ 候補者リストから選手を選択



特長3カスタマイズ!

ボタンへの機能割り当てをカスタマイズできます。 TAKEでの送出(緑ボタン)と即時送出(黄色ボタン)もボタンごとに設定できます。

特長4:ファイル読み込み!

選手データを CSV ファイルで読み込むことができます。



特長5:自動延長機能!

スコアボードの送出画面は、回の進行に応じて9回、12回、15回、18回のテンプレートが自動で切り替わります。また、試合終了時には得点に応じて最終回に「x」(または「2x」など)が自動で表示されます。





その他の特長

- ●任意の静止画 (BMP、JPG、PNG、TIFF) を登録して、送出することができます。 アイキャッチなどに利用できます。
- ●USB テンキー(別売)を使用することにより、BSO 入力とそれ以外の操作を 分担できます。
- ●入力映像と内部合成するか、または FILL/KEY 出力を選択できます。 (e-base Pro のみ)

送出例



大会タイトル



対戦チーム



守備



BSO

製品仕様

2000 1-100		
ハードウエア仕様	Pro	Basic
CPU	Intel(R) Xeon(R) E5-1603 2.8GHz QuadCore	
HDD	500GB SATA × 2	
メインメモリ	4GB DDR-3 1600MHz	
OS	Windows7 Professional 64bit	
グラフィックスボード	NVIDIA Quadro K2000(または相当品)	
HD-SDI 入力	1 系統	なし
HD-SDI 出力	2 系統	なし
	(Fill / Key または PGM / PGM)	(セカンダリモニタに出力)
同期入力	BB / 3 値 SYNC	なし

ソフトウエア仕様	Pro	Basic
静止画ファイル	BMP、JPG、	PNG、TIFF
送出画面	大会名、大戦チーム、大得点、小得点、打順、守備、	
	控え選手一覧、選手紹介、	打者、代打、代走、BSO、
	スコアボード(9回、	12回、15回、18回)、
	ユーザーが登録した静止画	

希望小売価格			
e-base Pro システム	1,000,000 円(税抜)		
e-base Pro ソフトウェア	500,000 円(税抜)		
e-base Basic ソフトウェア	200,000 円(税抜)		

[・]Windows7 はマイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録または商標登録です。・Intel Xeon はインテルコーポレーションまたはその子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。・NVIDIA、Quadro は NVIDIA コーポレーションの米国およびその他の国における商標または商標登録です。・その他の会社名および製品名は各社の商標または商標登録の場合があります。・仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。



正面



⚠️ 安全に関するご注意

ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

2014.06 版



株式会社 コスミッのエンデニアレビノヴ